

登園届（保護者記入）

楓保育園 施設長あて

園児名

年 月 日生

【病名】（該当疾患にレ点をお願いします）

	溶連菌感染症
	マイコプラズマ肺炎
	手足口病
	伝染性紅斑（りんご病）
	ウイルス性胃腸炎 （ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等）
	ヘルパンギーナ
	RSウイルス感染症
	帯状ほうしん
	突発性発しん
	※ヒトメタニューモウイルス
	※アデノウイルス

※楓保育園では、ヒトメタニューモウイルス、アデノウイルスと診断された場合にも登園届の記入・提出
をお願いしています。

【医療機関名】（ 年 月 日受診）において症状が回復し、
集団生活に支障がない状態と判断されましたので、 年 月 日から登園します。
年 月 日
保護者名

※保護者のみなさまへ

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行を出来るだけ
防ぐことで、一人ひとりの子どもが一日快適に生活できる様、上記の感染症については、登園の目安を
参考にかかりつけ医の指示に従い、登園届の記入及び提出をお願いします。

医師の診断を受け、保護者が登園届を記入する事が考えられる感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と、 開始後 1 日間	抗菌薬内服後、24～48時間経過している事
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と、 開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっている事
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した 数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段の食事が取れる事
伝染性紅斑 (りんご病)	発しん出現前の 1 週間	全身状態がいい事
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス ロタウイルス アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後 1 週間 (量は減少していくが、数週間ウイルスを 排出しているので注意が必要)	嘔吐・下痢等の症状が治まり 普段の食事が取れる事
ヘルパンギーナ	急性期の数日間 (便の中に 1 か月程度ウイルスを排出 してくるので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段の食事が取れる事
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態がいい事
帯状ほうしん	水疱を形成している間	全ての発しんが痂皮(かさぶた)化している事
突発性発しん	—	解熱し、機嫌がよく、全身状態がいい事
ヒトメタニューモ ウイルス	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態がいい事
アデノウイルス	症状のある間	医師に集団生活が可能と認められるまで

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については(－)としています。